

薬物療法を受けた乳癌症例についての研究

1. 研究の対象

2012年1月～2027年12月に当院で薬物治療を受けられた乳癌患者

2. 研究目的・方法

乳がん患者における Precision Medicine の確立を目的として、薬物療法を受けた症例を検討することを目的とします。

カルテ情報（病歴、予後などの臨床情報や病理学的特徴等）を用いた後ろ向きコホート研究であり、多角的な視点から検討を行います。

なお、研究実施期間は、研究承認日より2027年12月31日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報：病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況等を収集し、主に治療法との関連などについてに検討します。

なお、結果を公表する場合は、患者さんの個人情報が公開されることはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 乳腺外科 井上 正行、木村亜矢子、中込 博

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）

研究責任者：

山梨県立中央病院 乳腺外科 井上 正行